

2009年10月29日

「ミーナ津田沼店に bayfm 来店！」

「プラセンタ」って実は漢方だった！

Q：阿妻店長のその元気の素はなんでしょう？

店長：元気の素はズバリ！！「腎（じん）」です。

腎とは、腎臓の腎と表しますが、西洋医学の腎臓とはちょっとちがいます。中医学の「腎」は、成長・老化・生殖・ホルモンバランス・免疫力などに関係が深い臓腑と考えます。「生命力の源」のようなモノです。

Q：「腎」が弱ったり疲れると、どうなるんでしょうか？

店長：腎が衰えた状態を「腎虚（じんきょ）」と言うのですが、簡単に言うと「老化現象」のようなものが起こったりしますね。白髪や抜け毛が多くなったり、耳鳴りめまいが起こったり、物忘れが多くなったりもします。女性の場合は生理不順や不妊症にも繋がりますし、お肌の悩みにも関係してくるので、しみ・しわ・たるみなどなど・・・お肌の元気が足りない状態になってしまうのです。

Q：どうすれば良いのですか？

店長：質の良い睡眠をしっかりとることや、適度な運動を続けるなど色々ありますが、漢方薬では「補腎（ほじん）」という方法をとります。腎を補うと書いて「補腎」つまり内側からのアンチエイジングです。

Q：他に有効なものとかはありますか？

店長：私のオススメなのは、プラセンタです！プラセンタ、とはそもそも胎盤のことですね。実はこれ、漢方薬なのですよ。「紫河車（しかしゃ）」という名前で生薬の専門書にもちゃんとのっている補腎の薬なんです。

Q：プラセンタは漢方だったんですね！プラセンタを気軽に摂取できる物がありますか？

店長：誠心堂では「輝肌水（きせいすい）」があります。これは高濃度にプラセンタを含み、かつ数種類の生薬を加えたドリンクがあるのですが、じつは私、これを毎日飲んでいるのです。美味しくて飲みやすく、元気になれますよ！